

県内の福祉・医療従事者の参加を大募集！ 「重度障がい者でも社会参加できる」 ～重度訪問介護を活用した在宅生活の事例～



令和5年2月7日(火)

15:00～16:30

事前予約制 定員 先着80名

オンライン開催(Zoom)



参加無料！



神奈川県 共生社会アドバイザー

高野 元

平成25年1月に筋萎縮性側索硬化症(ALS)を発症する。
平成28年に胃ろう造設手術、平成29年に気管切開手術を受ける。
現在は介護保険要介護5、障害支援区分6の重度障がい者。
神奈川難病団体連絡協議会理事長、日本ALS協会神奈川県支部副支部長等を務め、
視線入力を用いながら、ALS患者の立場から重度障がい者の生活に必要な支援制度
や福祉機器の活用などの情報発信を積極的に行っている。
令和2年4月 自身が代表を務める障害福祉サービス事業所「そうはつ介護ステーション」
」を開設する。現在は「重度訪問介護」の支援を行うヘルパーが9名在籍。

—— こんな方におすすめです！ ——

- ・ 重度障がい者の在宅での暮らしについて関心のある方
- ・ 重度訪問介護を提供するサービス事業所について関心のある方

重度訪問介護の制度は知っているが、実際のケースを知る機会が少ないという

- ・ 障害福祉サービスや介護保険の「利用相談」「ケアプラン策定」に携わる方

▶ プログラム (予定)

15:00～ 「神奈川県当事者目線障害福祉推進条例」について(県共生推進本部室)

15:10～ 「重度訪問介護」制度説明(県障害サービス課)

15:20～ 講演 高野 元氏

「重度障がい者でも社会参加できる

主な内容 ～重度訪問介護を活用した在宅生活の事例～

- ・ 神経難病の重度障がい者の在宅介護の課題
- ・ 「重度訪問介護」をはじめとした様々な医療、福祉サービスを活用した在宅生活の事例
- ・ 当事者による障害福祉サービス事業所経営の事例

16:15～ 質疑応答 16:30 閉会

障がい当事者、介護事業者の双方の視点から重度障がい者の社会参加&生活を話します！

▶ 申込締切 令和5年2月2日(木)

※締め切り前でも定員に達した際には募集を締め切ります。



▶ 申込方法

下記HPにアクセスしていただき、電子申請にてお申込みください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m8u/r40208kensyu.html>



▶ 諸注意 など

- ・ この研修はどなたでもご参加できますが、福祉・医療に従事している方を対象とした内容となります。
- ・ 昨年度(令和4年2月)に実施した研修を基に、より内容の充実を図ったものになります。
- ・ 当日はZ o o mミーティングを用いて行います。
- ・ 高野氏は病気の進行で自分の声では話せないため、電子合成音声を用いて講演を行います。
- ・ ご提供いただいた個人情報等を、本研修実施以外の目的で利用することはありません。

問合せ

神奈川県 福祉子どもみらい局共生推進本部室
TEL:045-210-4961 FAX:045-210-8854



ともに生きる

ともに生きる社会
かながわ宣言